



2024年度卒業生

# 就職活動体験記

Job Hunting Experience

藍野大学

〒567-0012

茨木市東太田4-5-4



## 医療保健学部 看護学科 卒業

K. M さん

就職先：大学病院（看護師）

私が就職活動をスタートしたのは、領域実習が終わった後の二月末からでした。その頃には周りの友達も領域実習後から病院を探し始めていました。

私が病院を選ぶ際に着目した点は、病院が通いやすい点と、新人看護師に対するサポートについてでした。私は幅広い知識と経験を積みたいと思ったことから、大学病院や公的病院等についての情報を集めていました。病院を探す際に役に立ったアプリは「マイナビ看護学生」です。それぞれの病院の特徴や採用人数、選考方法、給与・手当、勤務時間、休日・休暇制度など、病院を決める際に必要となる情報が沢山書かれており、他の病院との比較がしやすくとても役立ちました。また、病院説明会や見学会についての情報も詳しく書かれていると共に、エントリーもこのアプリからすることが出来る為オススメです。

私の受けた大学病院は個人面接試験のみであった為、面接練習をする時はゼミの先生に、本番と同じように入室から退室までの一連の流れを見てもらったり、志望理由や看護師になろうと思ったきっかけなど面接で聞かれる可能性のある質問について家で何度も声に出して覚えたり、それを友達に聞いてもらったりして練習していました。本番では、「これだけ練習してきたから大丈夫!!」と、とにかく自信を持って挑むことで緊張が解れ成功に繋がると思います。

私が就職活動を行う上で「もっとこうしとけば良かったなあ」と思う点は2つあり、1つ目は、もう少し早い時期から病院を探し始めていれば、自分の気になる全ての病院の説明会や見学会に参加出来ていた点です。締切日が早い病院では12月末であった為、領域実習が始まる前や領域実習中の休日など、少しでも時間がある際に「どんな病院があるのかな」と軽い気持ちで調べておくだけでも少しずつ興味を持つことが出来、本格的に就職活動を始める頃には幅広い病院の中から自分に合った職場を選ぶことが出来ると思います。2つ目は、エントリー締切日が3月頃と早く、周りの友達も病院が決まりだし自分自身とても焦ってしまい、じっくりと時間をかけて病院を探すことが出来なかった点です。これから自分が働く場所を決断する上で不安や迷いは必ずあると思うので、焦らず自分のペースで将来も見据えながらゆっくりと決めることが大切だと思います。

大変な時期だと思いますが、頑張ってください!



## 医療保健学部 看護学科 卒業

A. A さん

就職先：公的機関（保健師）

私が保健師を目指し就職活動を経験して大事だと思ったこと、実践してよかったことは3つあります。

1つ目は、自分が何を優先して就職したいのかを考えることです。保健師としてやりたいことや家から通いやすい立地など様々あると思いますが、何を優先するか考え、候補を絞ることで情報収集を行いやすくなります。

2つ目は、保健師は公務員試験やSPI試験、筆記式やリモート式など試験の内容・形態が様々です。保健師の就職活動は看護の統合看護学実習や公衆衛生看護学実習とも時期が重複することもあるため、自分が得意なものはどれかを把握し、自分に合った試験方法を行っている自治体を見つけるのも1つの方法だと考えています。

3つ目は、心配なこと不安なことがあれば、すぐに先生に相談することです。たくさんのテーマに沿った提出資料があったり、志望動機や自己PRなどを就職希望先に合った形式で準備しなくてはならず、書き方もわからない中とても大変だと思いません。そんな時に、先生に相談し、少しでも不安を取り除いて、就職活動に取り組むことをおすすめします。的確なアドバイスを頂くことができ、自信を持って就職活動に臨むことができます。

保健師の就職活動は看護師よりも時期が遅く、周りが決まっていって不安に思うことがたくさんあると思いますが、1人だと思わずに周りの方々の力を借り、アドバイスを真摯に受け止め、感謝し、落ち着いて頑張ってください！応援しています。



医療保健学部 理学療法学科 卒業

Y. E さん

就職先：民間病院（理学療法士）

私は2期目の病院実習が終わり、1回目の就職説明会を聞いてすぐに就職活動を始めました。そこで気になる病院をピックアップし、詳しく調べ病院見学に参加しました。ゼミの先生に相談したり、面接試験の練習を早くから行うことで対策を行いました。

私が就職先を選ぶ時に重要視していたことは、教育の環境や医療の設備が整っていることで自分がより良く成長できるかということでした。入職してすぐは、まだまだ不安なことが多くあると予想できるので、新入職員の教育制度が整っていることを条件に様々な病院を探し決断しました。履歴書を書く時や面接試験では、自分のことや志望理由などを必ず聞かれます。なぜ志望したのか、なぜ良かったのかなど自分の気持ちをしっかりと持っている履歴書や面接試験の時に苦労せずに自分の意見を伝えることができると思います。

また、自分は就職活動は個人戦ではないと思っているので、ゼミの先生はもちろん友達に相談することがとても大切だと考えます。自分の長所などは、なかなか自分では見えないところもあるので、友達に聞くと、とてもいい意見をくれたりします。反対に友達を助けてあげることも大切です。

就職活動はとても緊張すると思います。自分がこれまで頑張ってきたことを思い出し、精一杯自分の気持ちを伝えることを心がけるといいと思います。国家試験対策が始まってくると焦る気持ちもあると思いますが、焦ることなく、自分にあった就職先を見つけられるよう頑張ってください。みなさんが成長できる素晴らしい就職先に出会えることを、心より応援しています。



## 医療保健学部 作業療法学科 卒業

F. Y さん

就職先：民間病院（作業療法士）

私は2期目の病院実習が7月に終わり、8月初旬の就職説明会に参加した後に就職活動を始めました。そこで気になる病院をピックアップし、詳しく調べ病院見学に参加しました。

ゼミの先生に相談すること、面接試験の練習を早くから行うことで対策を行いました。

私が就職先を選ぶ時に重要視していたことは、教育の環境や医療の設備が整っていることで自分がより良く成長できるかということです。入職してすぐは、まだまだ不安なことが多くあると予想できるので、新入職員の教育制度が整っていることを条件に様々な病院を探し決断しました。

履歴書を書く時や面接試験では、自分のことや志望理由などを必ず聞かれます。また将来のキャリアイメージを具体的に話せることも求められました。

なぜ志望したのか、なぜ良かったのかなど自分の気持ちをしっかりと持っている、履歴書や面接試験の時に苦労せずに自分の意見を伝えることができると思います。

また私は、就職活動は個人戦ではないと思っています。ゼミの先生はもちろん友達に相談することがとても大切だと考えます。自分の長所などは、なかなか自分では見えないところもあるので、友達に聞く事でとてもいい意見をもらいました。反対に友達を助けてあげることも大切です。

就職活動はとても緊張すると思います。自分がこれまで頑張ってきたことを思い出し、精一杯自分の気持ちを伝えることを心がけるといいと思います。国家試験対策が始まってくると焦る気持ちもあると思いますが、焦ることなく、自分にあった就職先を見つけられるよう頑張ってください。



医療保健学部 臨床工学科 卒業

K. M さん

就職先：公的病院（臨床工学士）

私が就職活動を経験して大事だと思ったことは3つ挙げます。

1. 就職先の特徴や希望する業務を明確にする。

自分が就職先に求める条件や、やりたい業務を明確にすることが重要です。私の場合、次のように順位をつけて活動しました。①自宅からの距離②公的病院であること③様々な業務ができること（DMATを経験できる）④福利厚生が整っていること

自分自身の希望と病院の特色が合致している就職先を選ぶことが大切だと思います。そのためにも、自分自身がどのような業務に携わりたいのか、また自分が目指す臨床工学技士像を早めに考えておくことが大切だと思います。

2. 早めの情報収集と病院見学

病院によって募集時期が異なるため、希望する病院の募集が思っているよりも早く始まることもあります。そのため早めに情報収集を行い、スムーズに対応できるよう準備しておく事が重要です。また、病院見学は、職場の雰囲気や施設を直接確認できる貴重な機会なので積極的に参加すると良いと思います。見学時は相手に好印象を持ってもらうために、積極的に質問をしてコミュニケーションを取ることが大切です。

3. 就職試験の対策

面接対策は、学科やゼミの先生と複数回練習することをお勧めします。また、友人の面接練習を見学したり、自分の面接練習を見学してもらうことで、客観的な意見を得られたり、あたらしい視点に気づけたりするので有意義でした。筆記試験対策として、公的病院では公務員試験やSPI試験が課されることもあるため、教養科目の勉強をした方が良いと思います。また、専門科目では、選択問題だけでなく記述問題も出題されることがあるため、専門知識だけでなくそれに関連する周辺知識も身につけておくことが大切だと思います。

就職活動は不安に感じることも多いと思いますが、1人で抱え込まず家族や先生、友人に相談しながら、自分の良さをしっかりと伝えられるよう準備をしてください。応援しています。